

コンドロイチン**AC**リアーゼ

Cat. No. EXWM-5104

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 コンドロイチン**4**-硫酸およびコンドロイチン**6**-硫酸に作用しますが、ヒアルロン酸には作用しては効果が低いです。一般的に、コンドロイチン硫酸（CS）およびデマトン硫酸（DS）鎖は、リンケージ領域、チェーンキャップ、およびリピート領域で構成されています。CSのリピート領域は、グルクロン酸（GlcA）とN-アセチルガラクトサミン（GalNAc）の繰り返し二糖からなり、 $[-4)\text{GlcA}(\beta 1-3)\text{GalNAc}(\beta 1-)]_n$ の形をとります。これはGalNAcのC-4および/またはC-6、GlcAのC-2でO-硫酸化されることがあります。CSのGlcA残基は、エピマー化されてイドロン酸（IdoA）となり、DSの繰り返し二糖 $[-4)\text{IdoA}(\alpha 1-3)\text{GalNAc}(\beta 1-)]_n$ を形成します。硫酸エステル置換基の濃度と位置は、グルコサミノグリカンの供給源によって異なります。

別名 コンドロイチナーゼ（曖昧）；コンドロイチン硫酸リアーゼ；コンドロイチンACエリミナーゼ；コンドロイチナーゼAC；ChnAC

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.2.5

CAS登録番号 9047-57-8

反応 1,4-β-D-ヘキソサミニルおよび1,3-β-D-グルクロンシル結合を含む多糖類の除去的分解により、4-デオキシ-β-D-グルク-4-エヌロンシル基を含む二糖類が生成される

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。